

かもまる通信・こども版

ちびまるだよ

2024年3月 第29号

発行:いわき総合図書館 〒970-8026 平字田町120 でんわ:0246-22-5552

おすすめの本



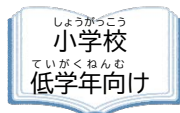
『きりんのこが

せのびをしています』

林 木林/作 山口 マオ/絵
金の星社 (えほん-茶-E-ヤ)



きりんの子は、母さんのように草原でいちばんせがたかくなりたくて、まいにち上を見ながらせのびをしました。すると、いつのまにか母さんや山のたかさをおいこしてしまいます。せかいでいちばんせがたかくなって、草原や海のおこうまでみわたせるようになったきりんの子は、いったいどんなことができるようになったのでしょうか。

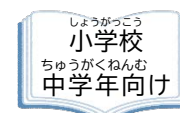


『ねこまがたけ』

加門 七海/作・絵 五十嵐 大介/絵 東 雅夫/編 岩崎書店(えほん-青-E-イ)



ねこまがたけは、ふくしまけんにある山で、ばけねこのでんせつがあることでよく知られています。絵本の中には、いわきの「じゃんがらねんぶつ」や、タヒチアングダンスをするねこがいます。『あやしい猫えほん』シリーズの1冊目で、こわいけど絵が生き生きとしていて、さいごは心あたまる絵本です。

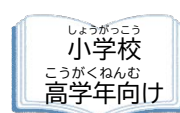


『コブシメがやってきた!』

高久 至/写真・文
アリス館(えほん-空-E-タ)



いろ かたち じ 色や形を自ざいに変えることができ、UFOのようなユーモラスなすがたをした大きなイカ「コブシメ」をおいかけ、写真と文章で語りつくしている本です。サンゴや海そうの中など周りの景色に色を合わせる様子や、さまざまにすがたを変えるコブシメの表じようが面白く、この1冊でコブシメが大好きになることでしよう。



『飼育員がつくった

サルずかんの図鑑』

日本モンキーセンター/作
くもん出版(489-シ-)



あいちけん にほん 愛知県にある日本モンキーセンターの飼育員さんたちがつくった図かんです。56種類+1種類(ヒト)のサルずかんの仲間を、「映え度」や「なるほ度」、「なかよし度」といったテーマに分け、飼育員さんが描いたイラストといっしょにしょうかいしています。飼育のエピソードからサルずかんの種類しゅるいの多さや面白さおもしろに気づくことができる1冊です。

※かつこ()の中は、総合図書館で使っている背表紙ラベルの色と番号です。地区図書館では違うことがあります。本の場所がわからないときは、図書館の人に聞いてね。

